

和 京都府立舞鶴支援学校



いよいよ夏休みが始まります。今この時にしかできないことにチャレンジ をするなど充実した夏休みになるよう心掛けてください。夏休み中も生活リ ズムを整え、けがなどにも十分気を付けて笑顔で元気に過ごしてください。



夏を元気に楽しく過ごそう







• 水筒 汗拭きタオル

を忘れずに

おうちの人に

- 誰と
- ・どこで
- いつ帰るか

を伝えよう



夏バテ にバイバイ!

暑くなってから、こんな状態になっていませんか。

●眠れない

●体がだるい、やる気が出ない

食

べる

●食欲がない

これはどれも

夏バテの症状。

原因は こんな 生活です



外と室内の温度差が大きかったり、

寒い部屋に長くいたりすると、体 屋 温調節がうまくできません

ばい かも アイスやかき氷など冷たいも りの

のばかりとると、お腹が冷え すぎて胃腸の調子が悪くなり 屋でごろ

運動をしないと汗をかく機会 が減って、体温調節がうまく できなくなります

夏バ サカラ



眠ると疲れがとれます。タイマーを設 定するなどエアコンを上手に使ってた っぷりと寝ましょう。



室温が28℃位になるように温度を 設定しましょう。電車など自分で 設定できない時は、上着を着たり、 風が直接当たらないようにしたり 工夫しましょう。



毎日3食、できるだけ同じ時間に 食べましょう。特に朝ごはんは1 日のエネルギーになるので忘れず に。食欲がない時は、食欲増進効 果のある、スパイスを使った辛い 物や梅干しなどのすっぱい物を食 べましょう。



体は汗をかくことで体温調節をしてい ます。朝や夕方など涼しい時間にウォ ーキングや、涼しい室内で軽い体操な ど、適度な運動をしましょう。運動す る時は水分補給も忘れずに。

夏バテは体が暑さに対応できなくて、いろいろな不調が起こった状態です。

でも予防は、日常生活でできることばかり。すぐに取り組めることから始めて、夏を元気に過ごしましょう。



「虫刺され・ダニ」に注意

山や草むらでの野外活動の際は咬まれないように心掛けよう。



<u>☆肌の露出を少なくする☆帽子をかぶる☆首にタオルを巻く☆くつをはく☆虫除けスプレーを使用する</u> ◎ダニに咬まれたら無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)で処置をしてもらいましょう。







通気性・吸水性の良い服を選ぶ

こまめに汗を拭きとる

汗をかいたら早めにシャワーを浴びる

感染予防

夏休み中、出かけたり人と会ったりする機会も増えます。1人1人の感染防止は自分を守るだけでなく、周りの大切な人を守ることでもあります。手洗いなど 感染予防対策を心掛けましょう。

丁寧な健康観察で早期発見・早期対応

日々の健康観察と検温の御協力ありがとうございます。<u>夏休み中も毎日健康観察</u>の御協力よろしくお願いします。

2 学期にお知らせください

以下の項目にあてはまる人は、学校までお知らせください。

体調 面

- ◎夏休み中に大きなけがや病気をした
- ◎新たにアレルギー症状が出た(分かっている場合は原因も)
- ◎その他、調子の悪いところや気になることがある

変更点

- ◎緊急連絡先が変わった
- ◎かかりつけの医療機関が変わった
- ◎使用される薬や使用量が変わった

受診結果

- ◎健康診断の結果から治療や検査へ行った場合の結果
- ◎定期受診の結果

